

夏期高温時は薬害に注意!

- 芝葉先端部の退色(白化)
- 散布翌日から発生
- 刈込とともに消失



薬害症状(拡大)

無処理区

上手な使い方



注意事項

△効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 夏期高温時に散布すると薬害が生じるおそれがあるのでさけてください。
- 本剤は酸性物質のため、使用後の器具は十分に洗浄してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△安全使用上の注意



- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。
- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。

- 本剤は皮膚に対して強い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は農業用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

保管: 直射日光をさけ、食品と区別して、子供の手のとどかないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
製剤は吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。

■包装: 500g×12袋

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

この資料は2019年11月現在の登録に基づいて作成しています。

販売元  **株式会社 ニッソーグリーン**
東京都台東区上野3丁目1番2号
☎03-5816-4351 <http://www.ns-green.com/>

製造元  **日本曹達株式会社**
〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

No.1237R 19.11 CC 3,000

農林水産省登録
第24083号

芝用殺菌・殺藻剤

アルテリア®

水和剤

ALTERIA® WP

細菌性病害(かさ枯病)・藻類に



株式会社 ニッソーグリーン

®は日本曹達(株)の登録商標

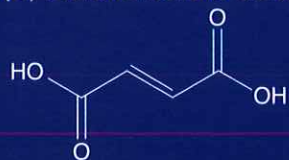
アルテリア® 水和剤

有効成分:フマル酸 80.0%
対象作物:西洋芝(ペントグラス)
対象病害:かざ枯病、藻類

※フマル酸とは:有機酸の一種で、最も殺菌力が高いと言われている。

成分・性状

一般名:フマル酸(Fumaric acid)
試験名:NR-29
化学名:(E)-2-butenedioic acid(IUPAC)



分子量:116.07
融点:287℃
水溶解度:7g/ℓ(25℃)
分配係数:logPow=0.33(23℃)
蒸気圧:2.05×10⁻²Pa(25℃)

安全性

■人畜毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
急性毒性

経口 ラット(LD₅₀):>2000mg/kg
経皮 ラット(LD₅₀):>2000mg/kg
眼 刺激性:重篤な損傷又は刺激性(pH2.0~3.0)
皮膚感作性:なし
変異原性:陰性

■生活環境動植物に対する影響

LC₅₀ 魚 :42.3mg/ℓ
EC₅₀ オオミジンコ:19.8mg/ℓ
ErC₅₀ 藻類 :44.9mg/ℓ

適用病害と使用方法

*印は、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用病害名	使用時期	使用量(/m ²)		総使用回数*		使用方法
			薬量	希釈水量	本剤	フマル酸	
西洋芝 (ペントグラス)	かざ枯病	発病初期	2g	500ml	10回	10回	散布
	藻類	芝生育期 (藻類発生初期)	2~3g	1000ml			

特長

1. ゴルフ場のグリーン等に発生する細菌性病害(かざ枯病)及び藻類に高い効果を示します。
2. かざ枯病は予防散布よりも、発生初期に散布する事により治療効果が期待できます(特許第5718200号)。
3. 藻類には発生前・後とも高い効果を示します(特許第5718066号)。
4. 有効成分は食品添加物であるフマル酸です。
5. 水に溶け難いフマル酸を散布できるように製剤化しました。
6. 抵抗性は確認されていません。



かざ枯病への効果

かざ枯病は、弱い病原性の細菌。
低温期に芝のストレスを受けた部位に発病し、
春先に顕在化することが多い。

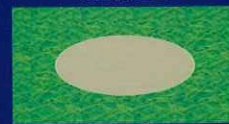
人の往来、刈込、転圧等



晩秋~早春

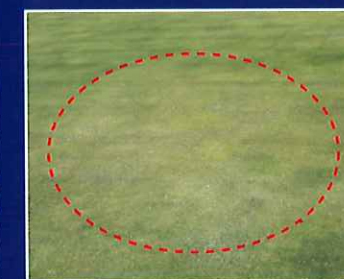
更新・再生再開

発病顕在化

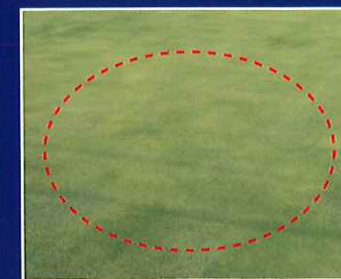


3月中旬~5月

■アルテリア水和剤 2g/500ml/m²散布



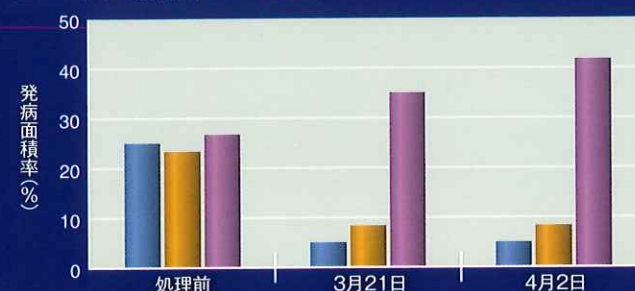
処理直後



処理20日後

■かざ枯病に対する効果

[2013年 (一財)関西グリーン研究所]



品 種 名:ペントグラス(ベンクロス)

発生状況:中発生

区 制:1区2m² 3連制

処 理 日:3月11日、21日

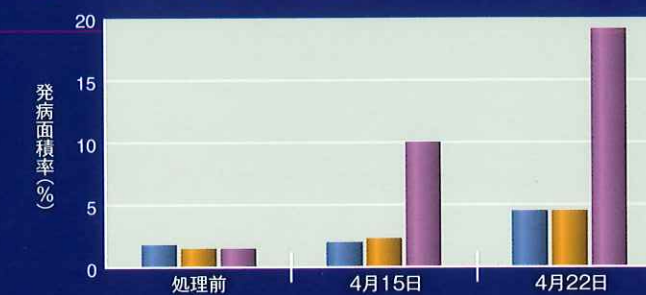
調 査 日:3月11日(処理前)、21日、4月2日

■アルテリア水和剤 250倍

■対照A剤 200倍

■無処理

[2014年 (一財)西日本グリーン研究所]



品 種 名:ペントグラス(ベンクロス)

発生状況:中~多発生

区 制:1区1m² 3連制

処 理 日:4月9日、16日

調 査 日:4月8日(処理前)、15日、22日

■アルテリア水和剤 250倍

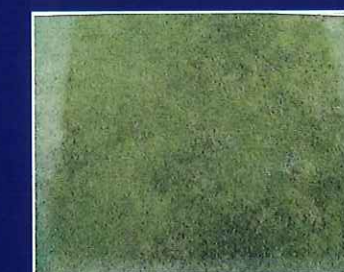
■対照A剤 200倍

■無処理

藻類への効果

- ゴルフ場に発生する藻類(フォルミジウム、ノストック)に対し高い防除効果。
- 発生前から発生初期に散布する事が有効。

■アルテリア水和剤 3g/1000ml散布



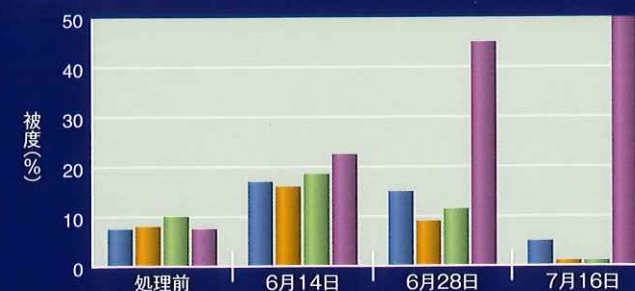
処理直後



処理13日後

■藻類に対する効果

[2013年 太平洋クラブ]



品 種 名:ペントグラス(ブライトン)

発生状況:少発生

区 制:1区1m² 2連制

処 理 日:5月31日、6月14日、28日、

調 査 日:5月31日(処理前)、6月14日、28日、7月16日

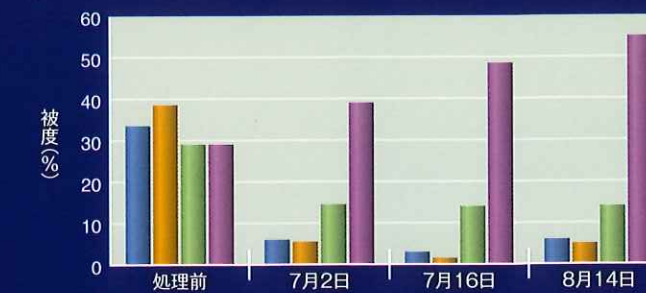
■アルテリア水和剤 2g

■アルテリア水和剤 3g

■対照B剤 3g

■無処理

[2014年 (一財)関西グリーン研究所]



品 種 名:ペントグラス(ベンクロス)

発生状況:中発生

区 制:1区2m² 2連制

処 理 日:6月20日、7月2日、16日

調 査 日:6月20日(処理前)、7月2日、16日、8月14日

■アルテリア水和剤 2g

■アルテリア水和剤 3g

■対照B剤 3g

■無処理